

埼玉と世界をつなぐ

# Friendship News

No.144 / 2026年春号

✈️ フレンドシップニュース



▲川越市主催「はじめての日本語教室」の活動の様子

## Contents

- 埼玉県「地域日本語教育プログラム」を活用した  
公的日本語教室の試行レポート …P.2-3
- 世界の国からこんにちは ～タンザニア編～ …P.4
- 世界食べ物探検 ～ペルー・カウサ編～ …P.5  
ホームステイボランティアの募集
- 「埼玉発世界行き」奨学金 2026年度募集中 …P.6  
JICA埼玉デスクからのお知らせ
- 外国人総合相談センター埼玉からのお知らせ …P.7  
賛助会員・クイックフォトスタジオのご案内
- フレンドシップニュースに関する大切なお知らせ …裏表紙  
各種案内



公益財団法人

埼玉県国際交流協会

Saitama International Association

# 埼玉県「地域日本語教育プログラム」を活用した 公的日本語教室の試行レポート



これまで埼玉県の地域日本語教育は、長年にわたり地域のボランティアの皆さんの自発的な活動によって支えられてきました。県内には令和5年度時点で140の日本語教室を運営する団体があり、地域の日本語教室は、日本語を学ぶ場であると同時に住民同士のつながりや交流の場としても大きな役割を果たしています。

一方で、学習環境や教材・専門人材などのリソース、学習支援のノウハウは地域や団体ごとに差があることや、近年学習者の増加に伴い学習者の背景やニーズが多様化し、ボランティアの負担が高まっていることが課題となっています。特に、日本語がほとんど話せない、いわゆる「日本語ゼロ初級者」への対応は負担が大きく、ボランティアだけで支えることの難しさが指摘されています。

こうした課題を踏まえ、埼玉県は日本語ゼロ初級者向けに到達レベルが担保された公的な日本語学習機会の整備を進めています。その一環として、生活Can do(※)を参照した「生活者としての外国人のための埼玉県『地域日本語教育プログラム』(埼玉県「地域日本語教育プログラム」)」の開発を行っています。このたび、川越市及び三郷市と連携し、本プログラムを活用した日本語教室の試行を行いました。その取り組みの様子をご紹介します。

## ● 埼玉県「地域日本語教育プログラム」 ●

令和7年度、埼玉県国際交流協会は県の委託を受け、本プログラムの開発・試行及び本プログラムを担う人材養成研修を実施しました。



### プログラムの対象者

#### < 日本語初級 A1 コース >

日本語学習が初期の外国人住民で下記に該当する方

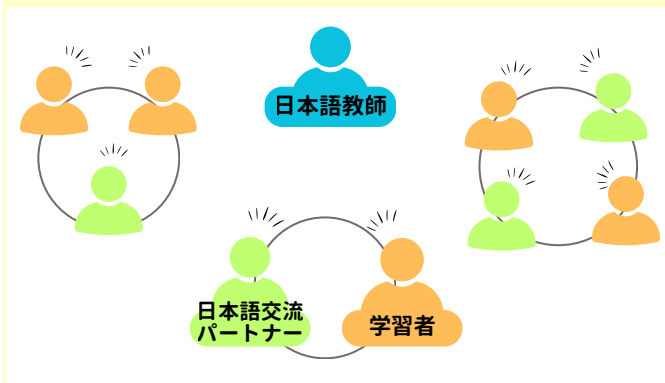
- ・ 16歳以上
- ・ 来日して間もない生活者
- ・ 定住予定者
- ・ 日本語学校等での体系的な日本語学習経験がない

### プログラムの理念・特徴



- ・ 一方的に「教える・教えられる」活動ではなく、**対話・交流を重視**
- ・ 生活Can doを参照し、日本語で「**できること**」に注目
- ・ 学習者だけでなく、**ホスト社会(地域・日本社会)への働きかけも重視**
- ・ 学習者の**母語・母文化を尊重**
- ・ **社会参加・自己実現**につなげる視点を取り入れる

### 教室のイメージ図



- ・ 埼玉県「地域日本語教育プログラム」を活用した教室活動の企画・進行は**日本語教師**が行います。
- ・ **日本語交流パートナー**とは、学習者の隣で会話をサポートし、学び合う仲間(地域のボランティア)を指します。

左図以外に、埼玉県地域日本語教育コーディネーターが企画・運営のサポートを行います。



### 各回の活動の流れ

テーマの確認/活動前の自己評価チェック

アイスブレイク

活動

最終タスク

ふりかえり/活動後の自己評価チェック

※「生活Can do」

日本に在住する外国人が、日常生活において日本語で行うことが想定される言語活動を「○○できる」という形式で具体的に例示したもの。国が示す「日本語教育の参照枠」(日本語教育に関わる人が参照できる日本語学習、教授、評価のための共通の枠組み)の言語能力記述文(Can do)の一つ。



# 今回試行した日本語初級 A1 コース (全 10 回) の内容

ユニット No.	テーマ	目標
1	自己紹介	名前、出身、仕事、できる言語などをたずねたり、答えたりすることができる
2	好きな物	好きな物や好きな場所について、簡単な言葉でたずねたり、答えたりすることができる
3	私の一日	一日の生活について、何時に何をするか、簡単な言葉でたずねたり、答えたりすることができる
4	休みの日	休みの日にしたことや、簡単な感想を、SNSなどに書くことができる
5	私のふるさと	簡単な言葉で自分の家を紹介することができる
6	買い物	お店でほしいものを買うことができる
7	趣味	地域サークルの参加や公共施設の利用のために、申込書に必要な情報を記入することができる
8	病院	体の調子が悪い時、病院で症状について簡単に説明し、診察を受けることができる
9	近所つきあい	近所の人と会った時に簡単なやり取りができる
10	防災	災害に備えることができる

自分の出身国について紹介する様子 (三郷市)



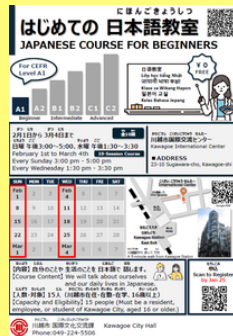
「防災」をテーマにした活動中、地図で避難所を確認する様子 (川越市)

## 川越市

### 川越市主催「はじめての日本語教室」

- 実施時期：令和8年2月1日(日)～3月4日(水)の毎週日曜日&水曜日
- 時間：日曜：15時～17時 / 水曜：13時30分～15時30分
- 会場：川越市国際交流センター (クラッセ川越内 5F)

全10回で、延べ78人の学習者、延べ71人の日本語交流パートナーに参加いただきました！



募集用チラシ (川越市作成)

## 三郷市

### 三郷市及び三郷市国際交流協会 共催「日本語ゼロ学習者を対象とした日本語教室」

- 実施時期：令和8年1月18日(日)～3月22日(日)の毎週日曜日 (ただし、第2回と第9回は土曜日に開催)
- 時間：13時～15時 ※一部変更あり
- 会場：三郷市瑞沼市民センター

全10回で、延べ89人の学習者、延べ68人の日本語交流パートナーに参加いただきました！



## 学習者の声

(母語でのインタビュー及びアンケートより抜粋)



受講前は、日本語を間違えるのが怖くて、日本人に話しかけるのを避けていました。今は自信がつき、間違えても大丈夫だから、学んだ言葉でなんとか相手に伝えようと思ひ、話せるようになりました。(バングラデシュ出身者)



日本語交流パートナーが隣で丁寧にサポートしてくれたので、安心して学ぶことができました。(ネパール出身者)



どの回もとても楽しく学ぶことができました。教室の皆さんが家族のように感じられました。(ブラジル出身者)



もっと日本のことを知りたいと思うようになりました。日本語ももっと勉強を続けていきたいです。(バングラデシュ出身者)

## 日本語交流パートナーの声



言葉を通して交流できたことがとても楽しく、やりがいを感じました。



活動中、学習者から母語を教えてもらう機会があり、外国語を学ぶ大変さを一緒に感じることでよかったです。



日常生活に密着した内容、バラエティに富んだプログラムになっていました。日本語教師の先生から、各回の開始前に当日の流れやポイントの説明があったので、スムーズに学習者と接することができました。



学習者を中心に、それぞれの立場で精一杯の情熱を注ぎこんでいる「学びの場」になっていたと思います。

## 日本語教師 (担当講師) の声



- 回を重ねるごとに、学習者が自分のことを楽しそうに語り、自然に質問し合う姿が印象的でした。日本語交流パートナーの方の丁寧な関わりが、そうした言葉を引き出しだしたと感じます。
- 外国人住民の方々が地域とつながるために、公的な日本語教室だからこそできることがたくさんあると実感しました。日本語教師として、その可能性をさらに広げていきたいと思ひます。



## 地域日本語教育コーディネーターの声

本プログラム最大の特徴は、日本語教師による授業でありながら、日本語交流パートナーと学習者が互いに地域住民として「本物の交流」ができることです。授業では両者が協力して活動をするので、コースを通じて自然と友情や絆が生まれます。単なる日本語学習の場を超えた「多文化共生の地域づくり」につながる本プログラムが、埼玉県内に広がっていくことを願っています！

タンザニア編



「暮らす」目線で見ると知る海外。埼玉県にゆかりがあり、海外でご活躍されている方から、その国のことを紹介いただく本シリーズ。

今回は、はばだけ！女性応援奨学金 短期コース奨学生として、タンザニアでインターンシップ・ボランティア活動を行った伊藤華さん(右写真)にお話を伺いました。



タンザニアはここ！



マサイ族の方と一緒にパシャリ！



自己紹介～伊藤華さん～

大学1年生の伊藤華です。春休みの期間に東アフリカに位置するタンザニアとケニアに渡航していました。この記事では約1ヶ月滞在したタンザニアについて紹介させていただきます。

私は高校2年生のときにボランティアとしてルワンダを訪れたことがあり、他のアフリカの国々を訪れてみたい、という思いからこのたび渡航することを決めました。将来アフリカの地で働くことを目標に、タンザニアの食品会社でのインターンシップに取り組みました。

タンザニアってどんなところ？

タンザニアは東アフリカに位置し、インド洋に面した国で、日本の約2.5倍という広大な国土を持つため、地域ごとに様々な顔を持っています。私は内陸部に位置する首都・ドドマに滞在しました。首都でありながら国際空港がないため、観光客があまり訪れない場所です。

タンザニアはマサイ族を筆頭に、130もの多様な民族が暮らす多民族国家ですが、共通語としてスワヒリ語を話します。ドドマでは英語を話せない方がほとんどなので、言語の面では少し苦労しました。



▲ドドマから車で約5時間、出張で訪れたモロゴロ

食文化



街中にたくさんの屋台があり、100円から200円ほどでお腹いっぱいのおいしい食べ物を買うことができました。

ムシカキ(牛串)やチブシマヤイ(フライドポテトを卵でとじたもの)やキトゥンプワ(米粉のパンケーキ)がお気に入りです。夕方になると道路沿いにたくさんの屋台が出ていました。

屋台で売られる”チブシマヤイ”▶



▲マンゴーがたくさん並ぶ地元の市場



市場ではたくさんの野菜やフルーツを買うことができ、50円ほどで大きなマンゴーを買うことができます。タンザニアの太陽を浴びたフルーツはとっても美味しく、食後のフルーツが毎日の楽しみでした！

人々



フレンドリーな人柄で、知り合いでなくても誰とでも挨拶しあう文化があるため、街に活気がありました。どこを歩いても「Mambo！」と話しかけてもらいました。また、ポケベルやスマホがかなり普及して、移動中でも常に電話をしてコミュニケーションをとっていました。

▲埼玉の名産品(お煎餅)をスタッフのみんなに配りました。すると彼らは翌日、お煎餅のお礼として揚げたキャッサバをプレゼントしてくれました。

to be continued...

# 世界食べ物探検

ペルーを探検しよう!



はじめまして。ペルー出身のメリーナです。日本に住みながら、母国ペルーの文化や料理の魅力を紹介することが大好きです。今回は、ペルーの家庭料理として親しまれている「カウサ」という料理をご紹介します。



今回の案内人

メリーナさん



## 材料

- ・じゃがいも 500g ※1
- ・アヒ・アマリージョ 小さじ1~2 ※2
- ・レモン汁 大さじ2~3
- ・塩 小さじ1
- ・こしょう 少々
- ・鶏むね肉 200g
- ・マヨネーズ 大さじ2~3
- ・アボカド 1個
- ・ゆで卵 2個

※1 本来はペルーの黄色いじゃがいもを使いますが、なければ普通のじゃがいもでも作れます。

※2 黄色い唐辛子ペースト。唐辛子がない場合は、レモン汁・塩・こしょうで味を整えて作ることもできます。



## ペルーの家庭料理「カウサ」を作ってみよう!

カウサは、ペルーの代表的なじゃがいも料理の一つで、特に暑い季節によく食べられるさっぱりとした料理です。ペルーでは「パパ・アマリージャ（黄色いじゃがいも）」という種類のじゃがいもを使うのが特徴で、そこにレモンやアヒ・アマリージョ（黄色い唐辛子）を混ぜて、香り豊かなマッシュポテトのような生地を作ります。

このじゃがいもの生地を使い、ケーキのように層を作るのがカウサの特徴です。中には鶏肉とマヨネーズを混ぜたものや、アボカド、ツナなどを入れることが多く、家庭によって具材はさまざまです。見た目もとてもカラフルで、お祝いの席や家族の集まりでもよく作られます。

私にとってカウサは、ペルーの家族の思い出が詰まった料理です。子どもの頃、家族で集まると母や親戚がよく作ってくれました。日本に住んでからも時々この料理を作ると、遠く離れたペルーの家族や温かい食卓の風景を思い出します。シンプルな料理ですが、ペルーの家庭の味と文化、そして温かさを感じられる、やさしい味わいの大切な料理です。



おすすめ!



### ペルーで人気の飲み物「インカコーラ」

カウサと一緒によく飲まれるのが、ペルーの有名な炭酸飲料「インカコーラ」です。鮮やかな黄色と甘い味が特徴で、ペルーではとても人気があります。多くのペルー料理と相性がよく、「ペルーの国民的ドリンク」とも呼ばれています。

▲カウサのお供に!



## 作り方

- 1.じゃがいもをゆでて皮をむき、温かいうちにつぶす。  
アヒ・アマリージョ、レモン汁、塩、こしょうを加えてよく混ぜる。
- 2.鶏肉はゆでて細かくほぐし、マヨネーズと混ぜる。
- 3.皿にじゃがいもの生地を敷き、鶏肉、アボカドをのせる。
- 4.その上にもう一度じゃがいもを重ね、ゆで卵などで飾って完成!

異文化体験・国際交流にご関心のある方必見!

## ホームステイボランティア募集中!

ホームステイ (1泊2日)・ホームビジット (日帰り) のホストファミリーになりませんか?

ホームビジット: 宿泊を伴わない海外の方の受け入れ (滞在目安: 約6~7時間)、一緒に食事をしたり、家庭の雰囲気を感じたりする短時間の文化交流です。



### どんな人が参加するの?



県内大学等の外国人留学生や、(独)国際交流基金日本語国際センターの研修に参加する海外日本語教師 (海外で日本語を教えている外国人) です。参加者は皆、日本のことをもっと深く知りたい・体験したいと思っています!

来日後など、日本語が得意でない参加者もいますが、日本語を話せる参加者も多いです。言語以外にも協会で参加者とホストファミリーの条件が合うよう調整しています。

### 参加したゲストの感想を教えてください!



- ・日本の家庭料理を食べられたことが本当に嬉しく、どれも美味しかった。
- ・ホストファミリーの子どもと一緒にゲームをしたり、家族とカラオケに行くと楽しかった。



その他、参加者のアンケート結果もご参照ください!▶

## == ホームステイボランティアご登録条件 ==

埼玉県内在住のご家庭

原則として家族が2人以上いる (単身世帯でない) ご家庭

※1人暮らしの方は、当日ご親戚やご友人などに宿泊してもらい、複数名での受け入れができれば可能です!

ゲストに1部屋ご提供いただけるご家庭 (ホームステイのみ)

ご家族全員でゲストを歓迎して下さるご家庭

▼ご登録・詳細はこちら▼



お問合せは協会まで!

令和8年1月8日 (木) に『ホストファミリー研修会』を開催しました!

研修会を機に新規にご登録いただいた方もいます! HPに研修会の録画も掲載しておりますので、ご関心のある方は右のQRコードから是非ご覧ください!→→→



# 「埼玉発世界行き」奨学金

## 2026年度奨学生を募集しています！

「埼玉発世界行き」奨学金は、平成23年度に県が制度をスタートさせてから15年が経ち、現在は埼玉県国際交流協会が運営しています。これまでに2,600名以上の若者が目標と志を持って海外に飛び立ちました。

地方公共団体に関わる奨学金制度としては最大規模のもので、奨学生からは、「他県に住む友達に羨ましがられた」という話もよく聞きます。円安や物価高の現在、ご家庭やアルバイトだけで留学資金を工面するのは本当に大変です。そんな中でも留学を諦めない学生の皆さんにとって「埼玉発世界行き」奨学金はますます必要性が高まっていると感じています。

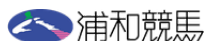
2026年度に向けては、**3月13日（金）**から奨学生の募集を開始しました。今年は県の補助金による一般奨学金2コース、県に縁のある企業・団体、個人の方からのご寄附による冠奨学金21コースを設置し、100名以上の奨学生を埼玉から世界へ送り出す予定です。詳しくはグローバル人材育成センター埼玉のホームページで募集要項をご確認いただき、ふるってご応募ください。



埼玉県マスコット  
「コバトン」「さいたまっち」



2026年度冠奨学金を設置してくださる  
企業・団体、個人の皆様



井口敬子様御遺族



(敬称略)



グローバル人材育成センター埼玉 HPはこちら▶

<https://www.ggsaitama.jp/for-japanese/studying-abroad/>



# JICA埼玉デスクからのお知らせ

## ●学びの場に「世界」を取り入れませんか？ - オンライン出前講座のご紹介●

JICAでは、学校教育や市民講座など、皆さまが行う学びの場でご活用いただける制度、「国際協力出前講座」で「オンライン出前講座」も提供しています。

開発途上国で国際協力に携わる派遣中のJICA海外協力隊や、JICAスタッフ（職員、専門員、研修員など）が講師となって、「国際協力・海外協力隊体験談」、「異文化理解（外国の生活・文化）」などをテーマに、現地の暮らしや課題、日本とのつながりなどを紹介いたします。

学校での総合的な学習の時間、SDGs授業、国際理解教育、自治体主催の市民講座などで幅広く活用されています。その他、団体や企業内での講座などにも活用いただけます。



## ●オンライン出前講座に関するお問合せ・お申込み●



オンライン出前講座の詳細やご相談は  
下記のホームページまで

オンライン出前講座ホームページ

<https://www.jica.go.jp/volunteer/>

## ●その他のご相談、お問合せ先●



JICA埼玉デスク個別相談フォーム

<https://forms.office.com/r/RwyTSi93tF>

FREE

相談  
無料

がいこくじんそうごうそうだん

さいたまき

# 困ったときは、外国人総合相談センター埼玉に聞いてみよう！

がいこくご そうだん

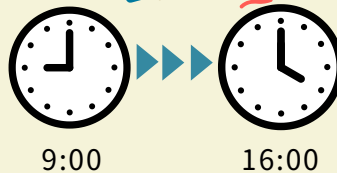
外国語で相談ができます。

せいかつ しごと ざいりゅうしかく ほうりつ そうだん  
生活、仕事、在留資格、法律などのなやみを相談できます。

がっこう びょういん はな でんわ つうやく  
学校や病院で話すとき、電話で通訳をします。

げつ び きん び  
月よう日～金よう日 9:00～16:00 にやっています。

しゅくじつ がつ にち がつ にち やす  
祝日と12月29日～1月3日は休みです。



TEL (でんわ)

048-833-3296

ファックス (ふあっくす)

048-833-3600

メール (めーる)

sodan@sia1.jp

そうだんできることは 13のことばで はなすことができます

やさしいにほんご

English(英語)

Español(スペイン語)

中文(中国語)

Português(ポルトガル語)

한국・조선어(韓国・朝鮮語)

Tagalog(タガログ語)

ภาษาไทย(タイ語)

Tiếng việt(ベトナム語)

Bahasa Indonesia(インドネシア語)

नेपाली(ネパール語)

Русский(ロシア語)

український(ウクライナ語)

## 賛助会員(個人・団体)募集のご案内

公益財団法人埼玉県国際交流協会では、協会の活動にご理解、ご協力をいただくため、賛助会員制度を設けています。趣旨にご賛同いただける方は、ぜひ、ご加入ください。

### 個人会員

埼玉県内在住・在勤の個人(年会費 2,000円(一口))

### 学生会員

埼玉県内在住・在学の学生・生徒(年会費 500円(一口))

### 団体会員

埼玉県内に所在する企業・団体(年会費 10,000円(一口))  
NGO会員は年会費 3,000円(一口)

### 会員特典

1. 協会広報紙「フレンドシップニュース」の定期購読  
▶▶このページの裏に重要なお知らせがございます
2. 協会主催事業のご案内
3. 国際交流プラザ研修講座室の利用
4. 協会が運営するクイックフォトスタジオ(大宮・川越・川口・春日部)における各種証明写真撮影料金の割引
5. パレスホテル大宮でのお食事や埼玉県物産観光館「そぴあ」でのお買い物の割引、その他指定店での海外旅行用品、ホテル利用料金などの割引

### 申込方法

本紙裏表紙の下部にございます、協会連絡先まで電話または電子メールでご連絡ください。  
申込に必要な資料をお送りします。



大宮・川越・川口・春日部 県内4か所  
パスポートセンター隣接

5年・10年長く使うものだからこそ、専  
属スタッフによる信頼・安心の写真撮影！  
詳細は二次元コードからご覧ください。



パスポート・マイナンバーカードの  
各種証明写真はクイックフォトスタジオで！

令和8年4月1日から  
一部店舗で営業時間が変更になります

川越・川口・春日部出張所の営業時間が変更になります。

新営業時間 9:00~12:00  
13:00~16:30

※12:00~13:00は昼休業とします。  
※大宮支所の営業時間(9:00~16:30)は変更ありません。



# Friendship Newsに関する 大切なお知らせ

## ①

### 冊子版から電子版に移行します！

Friendship Newsは、第1号の発行時から冊子版を作成・発行してまいりました。このたび、ペーパーレス化の推進等を踏まえ、令和8年3月発行の本号を最後に冊子版の発行を原則廃止とし、協会ホームページならびにSNSに直接掲載することをもって、広報紙の発行とすることといたしました。

ただし、現時点ではまだ電子版への完全移行ではなく、紙冊子版をご希望の方には引き続き紙冊子版による配布を検討しております。賛助会員の皆様におかれましては、本号に同封の通知をご確認ください。

## ②

### 年2回の発行となります！

令和8年度から、Friendship Newsの発行回数が年4回から年2回になります。

埼玉と世界をつなぐさまざまな活動を、今まで以上にぎゅぎゅっと詰め込んで皆様にお届けしてまいります！

皆様には御理解賜りますようお願い申し上げます。  
ご不明な点等ございましたら、協会までお気軽に問い合わせください。

今後とも協会広報紙「Friendship News」を  
どうぞよろしく申し上げます！



公式SNS  
更新中！



Facebook



X(旧Twitter)



LINE

Friendship Newsで  
お伝えしきれない協会の最新情報は、協会のHPとSNSで随時更新しています。  
ぜひご覧ください！

フォロー・リポスト・シェア・いいね  
お願いします！



フレンドシップニュース 2026年春号 (2026年3月発行)

公益財団法人 埼玉県国際交流協会 Saitama International Association

〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-6-5 埼玉県浦和合同庁舎3階

TEL : 048-833-2992 / FAX : 048-833-3291 / Eメール : sia@sia1.jp

WEB : <https://sia1.jp/> 本誌バックナンバーはこちらから➡ <https://sia1.jp/t-pu-f/>

コバトン  
さいたまっち

